

令和3年10月27日
地域振興課（担当：若林）
内 線：3685
直 通：076-225-1335

「いしかわ地域づくり円陣2021」の参加者募集について

石川地域づくり協会（事務局：県地域振興課）では、令和3年12月5日（日）にオンライン開催により、住民主体の地域づくり活動の促進を目的とした研修交流会「いしかわ地域づくり円陣2021」を次のとおり開催することとし、参加者を募集します。

地域づくり活動をされている・関心のある方なら無料でどなたでも参加できますので、興味のある方はぜひ参加申込みをお願いします。

- 1 主 催 石川地域づくり協会、石川県
- 2 開催日時 令和3年12月5日（日）13:00～（受付12:30～）
- 3 参加方法 オンライン会議システム「Zoom」または
スタジオ会場（石川県地場産業振興センター新館5階 第12研修室）
- 4 参加費 無料
- 5 概 要 （1）石川地域づくり表彰授賞式（13:00～）
（2）キーパーソンによる基調講演（13:40～）
（3）地域づくり団体とのトークセッション（14:30～）
（4）交流座談会（15:30～）
（※詳細は別添のチラシをご覧ください。）
- 6 参加申込み及びお問い合わせ先
石川地域づくり協会事務局（石川県企画振興部地域振興課内）
TEL：076-225-1335 FAX：076-225-1328 E-mail：chiiki1@pref.ishikawa.lg.jp

令和3年度 石川地域づくり協会

いしかわ 地域づくり

engine
円陣

2021
オンライン・シンポジウム

子どもたちの
えがおは
おかあさんの
えがおから

“ひと”こそ、
我が町の個性!

参加者募集
事前申し込み制
参加無料

地域づくり円陣とは?

石川地域づくり協会が毎年開催しているシンポジウムです。地域を思う人たちが集まって円陣〔えんじん〕を組み、地域の活性化に向けて原動力〔エンジン〕をパワーアップさせます。

支えあいは誰のため?

～そこに「支えあえる人」がいる地域づくり～

コロナ禍で地域づくり活動も大きな制限を受けています。

今回の「円陣」では、活動の重要な基盤となる「支えあい」「個性が活きる居場所づくり」に着目し、

地域でより良く豊かに暮らすための関係づくりに向けて

「今できること」「これからの可能性」を考えます。

「普段の暮らしの幸せ(ふくし)」を語り合うなか

「One for All, All for One*」な地域づくりのヒントを探してみませんか。

※一人はみんなのために、みんなは一つの目的をかなえるために

開催日時: 令和3年12月5日(日) 13:00～16:00

参加方法: どちらかでご参加ください。定員に達し次第、締め切ります。

1: オンラインで参加 (募集定員 80名)

ビデオ会議システム「Zoom」を使います。
参加申し込みをされた方に招待URLを送信します。



2: スタジオ会場に来て見学・参加 (募集定員 20名)

〔会場〕石川県地場産業振興センター 新館5階 第12研修室



対象: 地域づくりに取り組んでいる方・関心のある方などなたでも!
地域づくり団体、地域の各種団体、企業や事業者、公務員、学生など。

主催: 石川地域づくり協会、石川県
企画運営: 石川地域づくり協会 運営委員およびコーディネーター
協力: 石川県内の地域づくり団体のみなさん

お申し込みはコチラ↓



新型コロナウイルス感染拡大防止策に留意して開催します。
会場にお越しの際は、マスク着用と検温にご協力をお願いします。

当日プログラム

① 令和3年度 石川地域づくり表彰授賞式

② キーパーソンによる基調講演

「“ひと”こそ、我が町の個性!」
一般社団法人 ならはみらい (福島県楢葉町)

「子どもたちのえがおは おかあさんのえがおから」
NPO法人 えがおプロジェクト (富山県富山市)

③ 地域づくり団体とのトークセッション

「行政と協働で進める住民主体の住民自治活動」
学びあい5色の絵の具 (石川県羽咋市)

「演劇は総合芸術だ! いっしょに夢をかなえよう!」
タント演劇学校 (石川県能美市)

④ 交流座談会

プログラムの詳細と参加申し込み方法はうら面へ

当日プログラム

支えあいは誰のため?
～そこに「支えあえる人」がいる地域づくり～



- 12:30～ 受付開始
- 13:00～ ①開会・令和3年度 石川地域づくり表彰授賞式
表彰団体等の発表と表彰状授与、活動紹介(プレゼン)
- 13:30～ オリエンテーション(充実した参加に向けて)
- 13:40～ ②キーパーソンによる基調講演

“ひと”こそ、我が町の個性!

2011年3月11日の東日本大震災に伴う原発事故により、全町避難を余儀なくされた福島県楢葉町。2015年の避難指示解除後に、町民ワークショップで語られた想いをもとに設計された交流施設における、目に見えない「こころの復興」への取り組みについてお話します。



〔講師〕一般社団法人 ならはみらい(福島県楢葉町)
企画事業係 西崎 芽衣 さん
1992年、東京都八王子市生まれ。震災後の学生ボランティアを機に福島県楢葉町での活動を開始し、大学卒業後、移住。「住民主体のまちづくり」を目指して、公私ともに奮闘中。夫と娘(0歳)と共に、新たにふるさとをつくる日々を送る。

子どもたちのえがおは おかあさんのえがおから

日本の母子世帯の貧困率は50%を超え、先進国の中で最悪となっており、その母子世帯は、コロナ禍で大きな影響を受けています。「自己責任」と責任を押し付けるのではなく、今、母子世帯の親子が何に困っているのか、私たちは何ができるのかを一緒に考えましょう。



〔講師〕NPO法人 えがおプロジェクト(富山県富山市)
代表 出分 玲子 さん
離婚経験と、小学校の教員として、ひとり親家庭の子どもたちに接した経験から、2010年にひとり親家庭を支援する団体「えがおプロジェクト」設立。ひとり親家庭の親子の交流会、シングルママ向けセミナー、相談会を開催している。

- 14:20～ 休憩
- 14:30～ ③地域づくり団体とのトークセッション

行政と協働で進める住民主体の住民自治活動 学びあい5色の絵の具(石川県羽咋市)

〔プロフィール〕2017年、持続可能な地域を住民主体で創ることを目的に設立された中間団体。行政と協働し「地域の未来を考える学習会」「全住民アンケート」「自治活動発表会」等を実施。「人と地域が共に成長する仕組み」づくりに取り組む。
〔意見交換したいこと〕住民と行政と中間団体が協働して事業を進めるために必要な要素について



演劇は総合芸術だ! いっしょに夢をかなえよう! タント演劇学校(石川県能美市)

〔プロフィール〕1998年、根上町(現在は能美市)で30名の生徒で開校。役者だけでなく、音楽、ダンス、そして舞台美術や照明、衣装、小道具、宣伝美術まで、たくさんの人がともに公演を創りあげ、人と地域をつないでいる。
〔意見交換したいこと〕誰も経験のないコロナ禍の中での活動対策や実践の運営方法について



- 15:30～ ④交流座談会 (16:00閉会予定)

参加のお申し込み

下記のいずれかで「石川地域づくり協会事務局」までお申し込みください。お申し込み締め切りは11月30日(火)です。
お申し込みの際は、お名前・所属団体・電話番号・メールアドレス・参加方法(オンラインか会場か)・参加プログラムをお知らせください。

✉メールで chiiki1@pref.ishikawa.lg.jp

📠FAXで FAX.076-225-1328

📱QRコードから
(申込フォーム)



お問い合わせ先・連絡先 石川地域づくり協会事務局(石川県企画振興部地域振興課内) 金沢市鞍月1丁目1
TEL.076-225-1335 chiiki1@pref.ishikawa.lg.jp

石川地域づくり協会

参加申込書(FAX送信用)

※この申込書には2名分まで記入できます。 ※ご記入または該当するものに□✓を入れてください。

お名前	①	②
所属団体		
電話番号		
メールアドレス		
参加方法	<input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> スタジオ会場(石川県地産産業振興センター)	<input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> スタジオ会場(石川県地産産業振興センター)
参加プログラム	<input type="checkbox"/> 石川地域づくり表彰授賞式 <input type="checkbox"/> キーパーソンによる基調講演 <input type="checkbox"/> 地域づくり団体とのトークセッション <input type="checkbox"/> 交流座談会	<input type="checkbox"/> 石川地域づくり表彰授賞式 <input type="checkbox"/> キーパーソンによる基調講演 <input type="checkbox"/> 地域づくり団体とのトークセッション <input type="checkbox"/> 交流座談会